大高SDGs通信

2021.10・11月号

Otaka Company SDGs newsletter

「とやま環境フェア2021inWeb」について

富山県等が主催するとやま環境フェア2021のウェブ会場に参加しています。開催期間は2021年10月1日から2022年1月16日です。企業・団体による環境保全に対する取組みの紹介等様々なエコイベントが企画されています。プレゼントキャンペーンも色々あります。ぜひご覧ください。

とやま環境フェア2021ホームページ：とやま環境フェア2021｜富山（eco-toyama.jp）

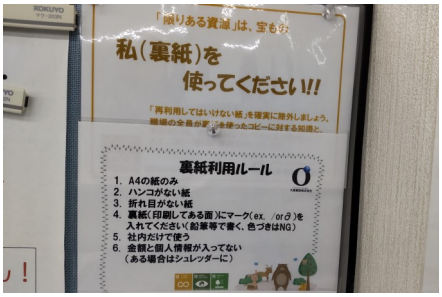
当社の取組みを紹介するページ：大高建設株式会社｜出展者｜とやま環境フェア2021｜富山（eco-toyama.jp）

3R活動について

10月は３R活動月間です。社員の３R意識を向上するため、10月の安全衛生委員会の後で勉強会を開催しました。また、ゴミ減量のため、再生紙と裏紙利用の推進、社内無料フリマの開催、エコキャップ運動などの３R活動を行っています。社内無料フリマ開催のため、現在品物を募集中です。お家で眠っている「もらったけど使っていないもの」「買ったけど使っていないもの」をぜひ持ってきてください。

３R勉強会

裏紙の利用ルールの掲示物



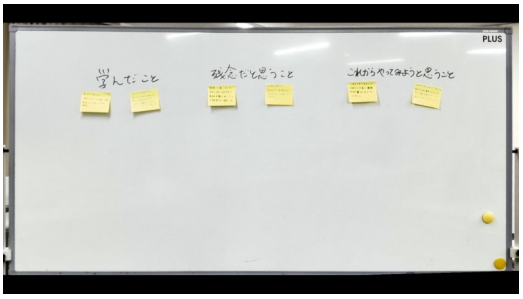
エコキャップ運動

SDGs視察について

10月21日に、富山県建設業協会からのSDGs視察訪問がありました。当社のSDGs取組みを紹介し、令和2年度下立縦工他工事の現場でSDGs取組みを説明しました。

高校生インターンシップについて

11月15日にインターンシップで来社した高校生に向けて、SDGs勉強会を開催しました。SDGsの概要説明、社内のSDGs取組み紹介を行いました。また、SDGsババ抜きカードゲームもしました。ゲームでSDGsを勉強することはおもしろかったというコメント等をいただきました。



編集：マネジメント支援室　田

創業の精神 ～ チャレンジハングリー ～

SDGsに関連した認証マーク

前回は日常生活でよく見かける３Rに関するマークを紹介しましたが、今回はSDGs関連テーマの認証マーク等を紹介します。SDGs関連テーマの認証の意味を知ってスーパーや店に行った時、商品にこのマークを見つけたら、「これは持続可能な社会に役立つ材料を使っている」、「値段が少し高いが、認証があるので、これを選ぼう」と思うようになるかもしれません。これらの認証商品を買うことは個人でできるSDGs取組みの一つです。

◆『FSC（森林管理協議会）認証』

FSC認証は、森林の持続管理を示す認証マークです。FSC認証では、持続可能な責任ある森林管理のための10の原則と70の基準が定められています。「原料、加工、流通に関わるすべての組織が基準に合っている」と認められた森林資源を使っている製品のみ、FSCラベルの利用を認めています。つまり、持続可能な森林を目指し、適切に管理・調達された森で作られたものに認められています。木材製品、牛乳パックやペーパー類などに使われています。

FSC認証について ｜ Forest Stewardship Council

◆『MSC（海洋管理協議会）認証』

MSC認証は、持続可能な天然の水産物にのみ認められる認証のことで、「海のエコラベル」とも言われています。現在、世界の水産資源の3分の1以上は持続可能なレベルを超えて漁獲しているとされています。過剰漁獲によって、魚の種類や数が減って、他の魚たちやウミガメ、海鳥などの生物が巻き込まれ、魚やその周辺の生態系が壊れてしまうことが懸念されています。この認証は魚の獲りすぎを防ぐことと海の環境を守るを目的としています。主に生鮮食品や魚を用いた加工品などの商品に使われています。

ホーム ｜ Marine Stewardship Council (msc.org)

◆『有機JASマーク』

このマークは農林水産省（農林水産大臣）が管理する認証です。生産農家や加工食品の製造業者が「有機の生産基準（有機JAS規格）」を満たしていることを示します。「化学肥料、農薬を2年間使用していない土壌で育てられた」かつ、「遺伝子組み換え技術を使っていない」環境へ与える負荷の少ない農法で育てられた農産物及び、有機農産物を95%以上使用して製造されていることは基本の原則です。農産物・畜産物・加工食品等に使われています。有機JASマークがない商品には「有機」や「オーガニック」と表示することはできません。

有機食品の検査認証制度：農林水産省（maff.go.jp)

◆『フェアトレード認証 』

「フェアトレード（Fair Trade）」とは「公平・公正な貿易」を意味します。発展途上国でつくられた製品を適正な価格で取引し、貧困地域の労働者の生活向上を目指す取り組みです。フェアトレードの目的は、貧困労働者の環境改善だけではなく、長期的な取引の促進、児童労働・強制労働の禁止、農薬などの使用軽減で環境保護や安全水準の向上も図っています。「経済・社会・環境」の3つを満たしていることがフェアトレード商品の特徴です。

フェアトレードジャパン｜fairtrade japan｜公式サイト（fairtrade-jp.org)

◆その他

もっと知りたい方：

SDGs|認証マークを知ることで実践できるサステナブルな取り組み ｜ エスエムアイトラベルジャパン（smitravel.jp)

※以上の画像は各社・団体のホームページから

編集：マネジメント支援室　田